

住みよい地域社会の実現に向けて

■地域振興交付金

【総務費】1億2,647万円
(市民部 市民協働課)

市民が自主的かつ主体的に行う住民自治活動を尊重及び応援し、市と地域との協働を推進するため、各町の区長連絡協議会に地域振興交付金を交付します。



地域生活環境の整備 (峰山町小西川の清掃)

交付対象経費

- ・文書配付等、市からの依頼に基づく取り扱い事務
- ・地域生活環境の整備
- ・地域福祉の向上
- ・安全・安心な地域づくり
- ・その他、良好な地域社会の維持及び形成に資する事業

■地域集会所整備費補助金

【総務費】3,235万円
(市民部 市民協働課)

地域コミュニティ活動の充実及び強化を図るため、活動の拠点となる地区所有集会所等の整備に対して補助金を交付します。

今年度は、峰山町11区における集会所新築事業のほか、8地区の修繕事業を支援する予定としています。

平成25年度に新築した公民館



井辺公民館 (弥栄町)



畑公民館 (久美浜町)

市民、団体及び行政の適切な役割分担と連携による地域の持続的な発展のために

■市民力活性化推進プロジェクト事業補助金

【総務費】400万円
(市民部 市民協働課)

市民活動団体などが実施する地域の活力向上や課題解決に向けた取り組みを対象に、市民力活性化推進プロジェクト事業補助金を交付します。



昨年度補助金を活用して実施した子ども達をスポーツ障害から守る肘肩検診の様子

平成27年度の第2次計画策定に向けて意識調査を行います

■男女共同参画意識調査

【民生費】(新規)103万円
(市民部 市民課)

平成27年度に策定する予定の「第2次京丹後市男女共同参画計画」の参考資料とするため、市内在住の成年男女2,000人を対象に、アンケートによる「男女共同参画に対する意識調査」を行います。(今回は、平成22年度に実施しています。)

○実施時期：平成26年8月(予定)



第1次京丹後市男女共同参画計画冊子

水洗化率の向上を図ります

■高齢者世帯の水洗化推進支援

【衛生費】1,520万円
(上下水道部 普及推進・料金課)

65歳以上の方のみで構成される高齢者世帯の下水道への接続を後押しするため、既存住宅の新規排水設備工事に対する補助金5万円に加え、次の各区域の期間内に当該工事を行った高齢者世帯には補助金を15万円追加し、高齢者世帯の生活環境の改善に寄与するとともに、下水道の普及促進を図ります。

- 公共下水道・集落排水処理事業の区域
供用開始後3年以内
- 市設置型浄化槽整備区域
当該区域の告示の日から3年以内

※なお、平成25年3月31日以前に供用開始がされた区域または市設置型浄化槽整備区域の告示がされた区域では平成25年4月1日以後3年以内の工事を対象とします。また、当該工事費が補助額より少ない場合は当該工事費の額が補助額となります。



■子ども・子育て支援事業計画の策定

【民生費】184万円
(教育委員会事務局 子ども未来課)



子ども・子育て支援新制度国のシンボルマーク

平成25年度に実施したアンケート調査から子ども・子育てに関するニーズ等を把握・分析し、平成27年度から5年間の「京丹後市子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

親子で本に親しむ環境づくりを進めます

■「ブックスタート」の実施

【教育費】(新規)24万円
(教育委員会事務局 社会教育課)

ブックスタート事業は、乳幼児健診などの機会に、「絵本」をプレゼントすることによって、読書を通じた親子のふれあいの機会を提供する事業です。

これまで、健診の担当課と協力して、4か月健診時に絵本の読み聞かせ、絵本の紹介、図書館事業の案内等の配付により「赤ちゃんと保護者が絵本を楽しむ体験」を持つきっかけづくりを実施してきましたが、実際に「絵本」を手渡すことにより、いつでも本に触れることのできる環境づくりを更に進めることができ、生まれた環境にかかわらず、絵本に触れる機会や絵本を開く時間を全ての子どもと保護者に提供していきます。



絵本の読み聞かせの様子

文化力を活用したまちづくり

■地域文化づくり事業の推進

【教育費】200万円
(教育委員会事務局 社会教育課)

「地域文化づくり事業」は、丹後文化会館を文化振興の拠点として、地域の資源を活用した文化・芸術活動の掘り起こしを行う「文化の仕掛人」(アートコーディネーター)を京都府と協力して配置し、市民と一緒に文化の力による地域の活性化とまちづくりを進めます。



世代を越えて交流・意見交換を行うジャムセッションの様子

Ⅳ 安心・安全のまちづくりの促進

避難施設に再生可能エネルギーを導入します

■避難施設への太陽光発電設備等の設置

【衛生費】6,857万円
(農林水産環境部 環境バイオマス推進課)

京都府の補助制度を活用し、災害発生時電力供給が停止した場合に備え最小限の電力を確保できるよう、避難所指定されている学校教育施設に対し太陽光発電設備と蓄電池及び非常用コンセントの整備を行います。

○設置予定

3地域3校(峰山、大宮、丹後)

※平成25年度補正予算での設置予定

3地域3校(網野、弥栄、久美浜)



峰山庁舎に設置した太陽光発電設備

再生可能エネルギー▶永続的に利用することができるエネルギー源として、太陽光、風力、水力、自然界に存在する熱、バイオマスエネルギーのことをいいます。

■医療確保奨学金貸与事業

【衛生費】1,500万円
(医療部 医療政策課)

市の医療の充実に必要な医師の養成と就業促進を図るため、市立病院、国民健康保険直営診療所のほか市が定める市内医療機関で勤務する意思を有する医師(専門研修医、臨床研修医、大学院生)や、医師を目指す大学生へ修学などに要する資金を貸与します。

貸与を受けた年数と同じ期間を市立病院などの地域医療機関で勤務した場合は、奨学金の返還を免除します。

【貸与金額】

○基本額 月額20万円以内

○特定診療科 月額25万円以内(小児科、産婦人科)



くみはまキッズドクター・キッズナースの様子